

現日本人は歴史大転換の現場ど真ん中、誰もが責任を負わねばならない！！

将来を地獄化するか、それとも「命運を共にして共存の道を選ぶか」の土壇場、ここでの歴史転換現場での「真実と正義の事情仕分け」は皆の一人一人の判断責任に委ねられてる。

[1]:戦後日本の二極構造//民主党小沢氏を理解する**敵本質原理**:<2010/02/03>

2010/2/2, 毎日朝日では陸山会疑惑証拠不十分で小沢不起訴報道が流れた。2009/3/3 西松献金疑惑も結局、大久保秘書有罪証拠は上がらず、検察は致命的大2敗!!、

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20100203-00000000-jct-soci>

<http://www.the-journal.jp/contents/info/2010/01/181900.html>

<http://www.asyura2.com/10/senkyo79/msg/316.html>

従来から長くマスコミ攻撃にある民主党小沢疑惑問題は、実は簡明でもある。1976口事件での師匠田中逮捕以来、30年余、常に**既成権力マスコミ世論操作+東京地検特捜捜査**による身近な**有力議員(経世会 vs 清和会)**疑獄失脚多数を見てきた小沢氏は誰よりも**敵本質原理**を承知。即ち、多少の不正口実でもあろうものならば、常時失脚陰謀を狙う執拗な敵存在。すなわち政治家贈収賄行為は直、敵感知となり、即ち自滅直結を承知してる。だから小沢氏は単純に、自民清和会議員の様な贈収賄犯罪ができない立場の30年長期に常時ある。

敵本質原理: 米国益意向に準じての為に動作する既成大マスコミ (NHK+独占支配記者クラブ系)と終戦後日銀地下倉庫隠匿物資摘発以来、米CIA 意向直結で反米的議員だけ捜査する東京地検特捜部、民族自立系**経世会系議員**はマスコミ+検察から徹底敵視を受ける。ちなみに米国従属是認の清和会系議員から逮捕者は皆無なのだ。

<http://www.janjannews.jp/archives/2177793.html>

<魚住昭氏に聞く『特捜検察の闇』変容する司法界>

<http://www.asyura2.com/sora/bd13/msg/791.html>

[2]:米国と言う本質上部構造、これを変えないと日本も世界も救済がない。

問題の**(世論操作既成権力マスコミ+冤罪)**でっち上げ東京地検特捜)、及び民主党内にあって小沢失脚に言動加担勢力等の上層にあるのが**在日 CIA**、その実名実態が明らかに、

<http://www.snsi-j.jp/boyaki/diary.cgi>

チェンジのオバマ政権移行でも対日支配のCIA 政策変更が一向に無い事になる。住宅バブル、レーマン破綻以後、窮地米人は従来にもまして他人蹴落としで自分だけは助かろうともがく。移民国家多民族間不信、自由競争自助の資本主義思想徹底が国民連帯を阻害、負けてもなお世界武力制覇陰謀に燃えるナチ由来のCIA 軍産複合体、詳細議論はできないが、結論として自由標榜の米人は徹底した**反共洗脳**にあり、実はナチ-北朝鮮と本質同様の巧妙な超だまし全体主義国家、同じ白人支配の北欧が高税率社民主義社会を信奉してるのに、米人はその逆。富豪生活を見せ付ける事で競争淘汰を煽り、生産強化を図る。

一方、競争落伍者で犯罪多発野蛮暴力社会を形成し、他人不信と過剰自己防衛意識を形成して“共に生きる社会”と言う姿勢を上述の反共思想の上に上塗り徹底で企業勝者徹底優遇社会＝大量華美消費社会を形成する事で世界をリードしてきたが、それは0サム定理により負債先行でのみ、過渡的に可能な状態であり、その米市場も有限を明らかにしたのが、かつてのITバブル、そして住宅バブルであり、ここに至って次の成長要素が見出せず、1929年歴史的な大恐慌以上の世界恐慌を招来、ここでオバマ政権は事実上、経済、そして（人類＋地上生命）破滅命運を決める石油ガブ飲み経済がもたらす**気候急変動大問題**の双方で足踏み状態、彼らプライドでは到底認めがたい事だろうが将来への確かな思想展望を持ち得ない**知的破滅状態**。致命的なのは日本同様の大量マスコミ腐敗（真実報道が無い）と、軍警察等の裏表官憲暴力支配だ。以上状況の大陸米人では革命英雄は絶望的に見えるが、
<http://www.truthout.org/topstories/122709vh4>

[3]: 島国現代日本と島現代英国の奇妙な共鳴？！

従来の筆者も米は悪役アングロサクソン支配国と見てきたが、意外にも筆頭はドイツ系で、その帝王こそが米資産大半独占のロックフェラー、超悪辣ブッシュ族（ドイツ系英国皇室縁戚）こそが、戦前ナチス成立を支援し、戦後はナチ人材を密輸してCIA創設、南米&アジア謀略支配で搾取困窮を与えてきた。英国は歴史的に皇室を頂点に置く化石的貴族社会という見方が従来にあり、反民主国に見えたのだが、事、気候変動問題治療姿勢（言論）では何処よりも紳士な一面がある。米国は診断技術としての気候変動科学は最先端だが、治療は無関心どころか、**気候変動最大促進国**、今、英国はトニーブレアのイラク参戦に関するの聴聞が行われ糾弾されてるし、アフガンから兵を引いた、逆にメルケル首相ドイツは米国オバマの要請でアフガン追加派兵決定を最近してる。さて本論民主党だが、従来自民の米国追随政策では一線を画す基本政策があり、近年は英国との接触が多見される。実は仏、伊、その他ロシア等も長年に渡り、米国我流には眉を潜めてきたが、何せ最大関心事の**世界経済一番牽引力**、この一点に関して異議を挟めなかったが、世界恐慌で事情一変、彼等も従来通りでは経済も気候変動でも破滅は承知するが、一発解決法が言い出せない。〈欧米資本主義エリート連合支配〉。やはり米と同じ知的破滅状態なのだ。

[4]: 本質は**世界の知的破滅状態**、その突破口は従来常識からは意外にも日本から??!!

インド人を黙らせ、日本人にしゃべらせれば国際会議は成功と言う冗句がある。欧州は旧貴族支配社会、米国はロックフェラー軍産複合体支配、史上最大繁栄を実現した白人は基本的にぬるま湯満足状態で立ち上がりそうにない。日本人大方も実はそうなのだが、日本は貴族支配から最も早く脱出できる可能性がある。それが鳩山首相後の民主党の姿勢次第だろう。小沢氏疑惑問題は世界問題でもあるのだ。

付録：{世襲+紙試験成績優秀者}か、{現場成り上がり実力者}か！

前者は天皇&旧財閥-東大官僚 with CIA の裏支配の戦後を意味する、それに無意識対抗して、米国に叩き潰された、されつあるのが田中角栄元首相とその継承者たち、筆者は東大卒とは特別に因縁が深い。彼らに大学教育を施され、企業でも業務と私生活をも共にした経験があるし、サラリマンから物理学者転業後は成果不当評価で何度、東大研究室に足を運んだ事か、結果は侮辱, 怒り, 失望。世間一般常識では彼らは日本最高優秀という評価になる。だが高校生時の入試選抜で、生涯の生産的能力が真に正確に測定できるのだろうか？、最も正確な人事評価はやはり機会均等での現場実力での組織にもたらす成果その物が実利に即してる。通常これを**民主主義**と言う、それは後者に属するだろう。前者は

「**国家国民は優生貴族(権威権力)の搾取対象(納税者)**」と言う18世紀専制君主国ドイツプロイセン御用哲学者ヘーゲル由来のCIA思想、それはついこの間の**事業仕分け**での旧帝大支配高級官僚の常軌を逸した渡り退職金横領等で明白になったはずだ。東京地検は戦後米軍が接収に踏み込んだ日銀地下倉庫に隠匿物資が無く、その摘発の為に生まれた。以後は反米的政治家-資本家等一途を摘発する機関、彼らは米CIA留学で**謀略技術**を洗脳されて帰国後にエリートになる。今回歴史ほど、その醜態実態を明らかにした事例は過去に口事件以外ないだろう。それほどに事業仕分け国民開示で、官僚組織全体に危機が走り、その尖兵としての東京恥犬に、我流CIA特有の無法化(被疑者でっち上げ、関係者への脅迫行為)がまかり通る事態を招来、検察リークのデマゴギマスコミ宣伝はまさに負け自白に等しい、NHK読売毎日朝日&民放が彼らの先棒を買ったとして苦情電話が殺到と言われる。

<http://www.asyura2.com/sora/bd13/msg/791.html>

民主党議員若手の多くが戦後平和平時しか知らない、無頼漢との生身肉弾戦の喧嘩の仕方を知らないで育ってる、今回はそのよき実戦訓練場であり、進んで実戦演習に参加すべきである。この程度を克服できないようでは世界での喧嘩は到底おぼつかない。上記で指摘の如く、本当の敵は内地日本人などでないのだが、